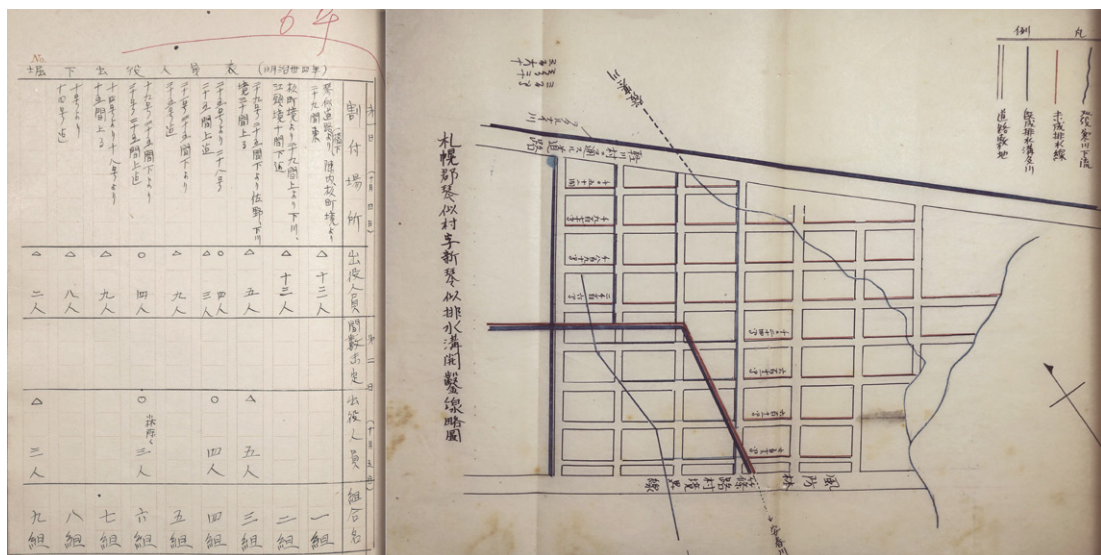




【しんごとにむらとんでんへいそんきろく】

新琴似村屯田兵村記録

開拓期の自治資料

新琴似村屯田兵村記録は、北海道における地方自治制度が未整備な時期に「共助」の精神を基盤とした自治活動を展開した新琴似兵村会の実像を伝える8点の資料で、開拓期における北海道の経済、社会や文化などの様子を表した貴重な歴史資料である。

兵村会と自治

兵村会は、治水・造田などの公共事業や学校運営、相互扶助などの自治を行う屯田兵を中心とした住民組織であり、新琴似村では、明治21(1888)年の兵村会制度の創設と同時に兵村会が設置され、明治34(1901)年の制度廃止以降も自治機能を維持し、戦後の自治会組織の基盤ともなった。資料は、その活動の実態などを記している。

● **制作年代:** 明治 21 (1888) 年～昭和 4 (1929) 年頃の記録を昭和初期に編纂

● **指定年月日:** 平成 28 (2016) 年 3 月 31 日

● **所在地:** 札幌市北区北 8 条西 5 丁目
北海道大学附属図書館

● **お問い合わせ:** 国立大学法人北海道大学附属図書館
北方資料担当 ☎ 706-2994

● **観覧時間:** 9 時 00 分～17 時 00 分 (観覧室)

● **休館日:** 土曜・日曜・祝日・振替休日、年末年始など
※施設のHPで利用制限時間の有無をご確認ください。

アクセス

(北大正門まで) JR 札幌駅北側西口または地下鉄南北線・東豊線「さっぽろ」7 番出口より約 400m
地下鉄南北線「北 12 条」1 番出口より約 550m

